

H26 年度 技能検定受検者データの解説

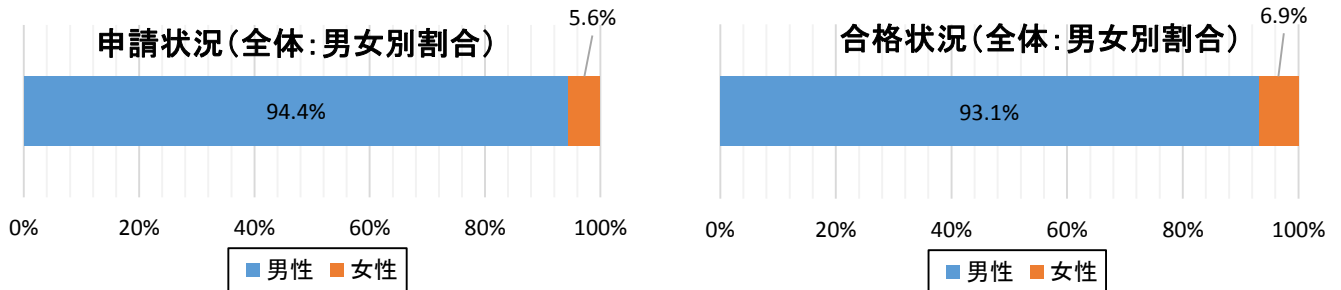
平成 26 年度「技能検定」の実施状況については、平成 27 年 8 月 7 日に厚生労働省より発表（以下、厚生労働省発表）されましたが、都道府県職業能力開発協会で実施された職種・等級別に更に詳細な集計(※)をまとめましたので、公表します。

(※) 一部の都道府県の受検状況が欠落しておりますので、厚生労働省発表資料と数値が異なる箇所があります。この点ご注意ください。

1. 申請者及び合格者の男女別割合

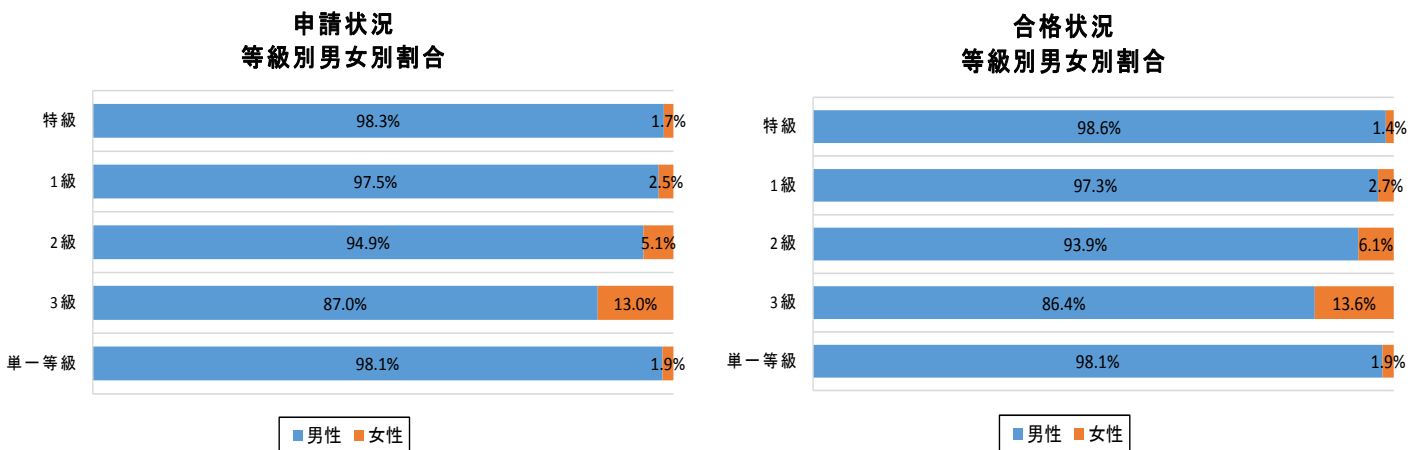
* 受検申請者数（全体）の性別割合を見ると、男性は 94.4%、女性は 5.6%となっている。

* 合格者数（全体）の性別割合を見ると、男性は 93.1%、女性は 6.9%となっている。



* 等級別に見ると、3 級は女性割合が 13.0%と他の等級に比べて高くなっている。

* 等級を通してフラワー装飾、商品装飾展示、和裁において女性の申請者が多い。



各等級における男女別の実施状況は、以下のとおり。

(1) 特級

《男性》

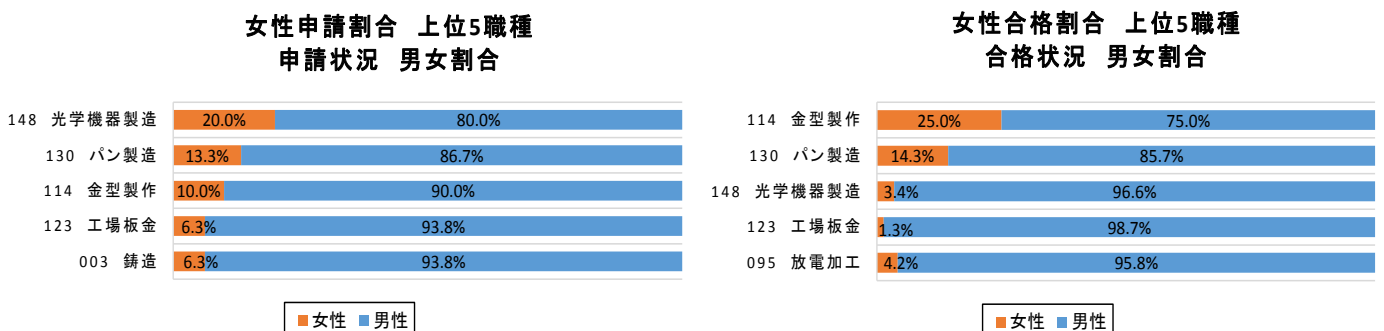
申請状況を見ると、仕上げ、建設機械整備、金属プレス加工等の 7 職種では、申請者は男性のみであった。

合格状況を見ると、仕上げ、半導体製品製造、建設機械整備等の 13 職種が男性のみの合格であった。

《女性》

申請状況を見ると、光学機器製造の女性申請割合が最も高く、続いてパン製造、金型製作の申請割合が高かった。

合格状況を見ると、金型製作の女性合格割合が最も高く、続いてパン製造、光学機器製造の合格割合が高かった。



(2) 1級

《男性》

申請状況を見ると、鉄工、コンクリート圧送施工、ガラス施工等の16職種では、申請者は男性のみであった。

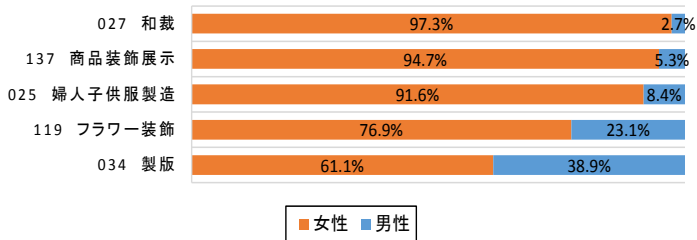
合格状況を見ると、とび、型枠施工、鉄工等の22職種が男性のみの合格であった。

《女性》

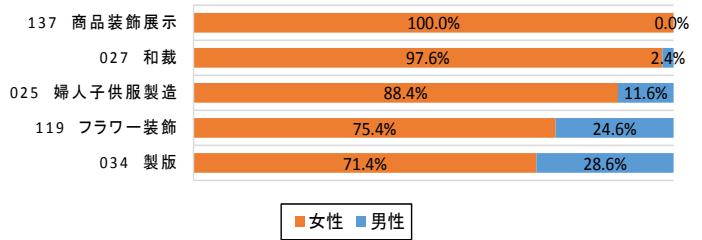
申請状況を見ると、和裁の女性申請割合が最も高く、続いて商品装飾展示、婦人子供服製造の申請割合が高かった。

合格状況を見ると、商品装飾展示の女性合格割合が最も高く、続いて和裁、婦人子供服製造の合格割合が高かった。

女性申請割合 上位5職種
申請状況 男女割合



女性合格割合 上位5職種
合格状況 男女割合



(3) 2級

《男性》

申請状況を見ると、鉄筋施工、築炉、ガラス施工等の12職種では、申請者は男性のみであった。

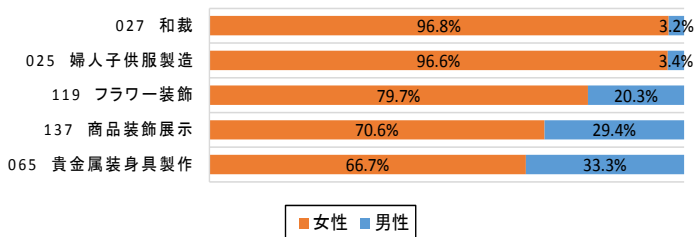
申請状況を見ると、築炉、鉄筋施工、鍛造等の12職種が男性のみの合格であった。

《女性》

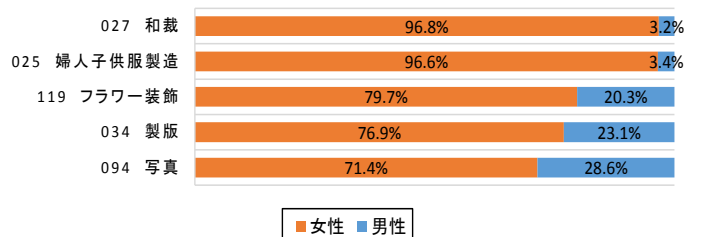
申請状況を見ると、和裁の女性申請割合が最も高く、続いて婦人子供服製造、フラワー装飾の申請割合が高かった。

合格状況を見ると、和裁の女性合格割合が最も高く、続いて婦人子供服製造、フラワー装飾の合格割合が高かった。

女性申請割合 上位5職種
申請状況 男女割合



女性合格割合 上位5職種
合格状況 男女割合



(4) 3級

《男性》

申請状況を見ると、鋳造が男性のみの申請であり、続いて仕上げ、機械保全の申請割合が高かった。

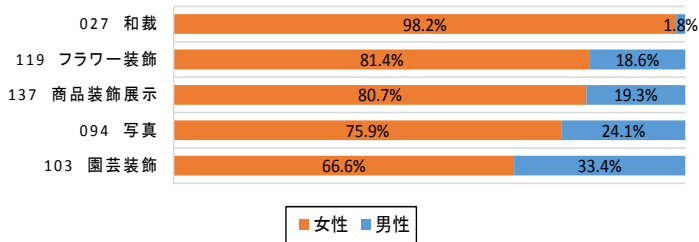
合格状況を見ると、鋳造が男性のみの合格であり、続いて仕上げ、機械保全の合格割合が高かった。

《女性》

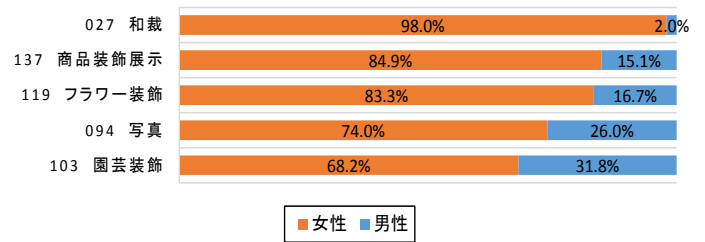
申請状況を見ると、和裁の女性申請割合が最も高く、続いてフラワー装飾、商品装飾展示の申請割合が高かった。

合格状況を見ると、和裁の女性合格割合が最も高く、続いて商品装飾展示、フラワー装飾の合格割合が高かった。

女性申請割合 上位5職種
申請状況 男女割合



女性合格割合 上位5職種
合格状況 男女割合



(5) 単一等級

《男性》

申請状況では、塗料調色が男性のみの申請で、続いて樹脂接着注入施工、産業洗浄の申請割合が高かった。

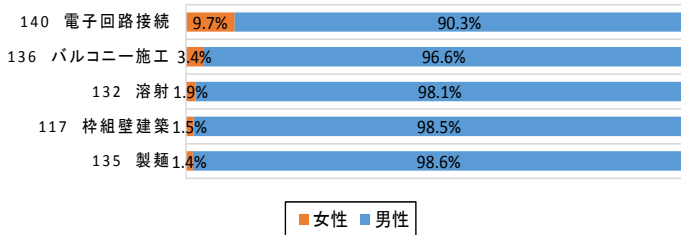
合格状況では、樹脂接着注入施工、塗料調色、溶射等の4職種が男性のみの合格であった。

《女性》

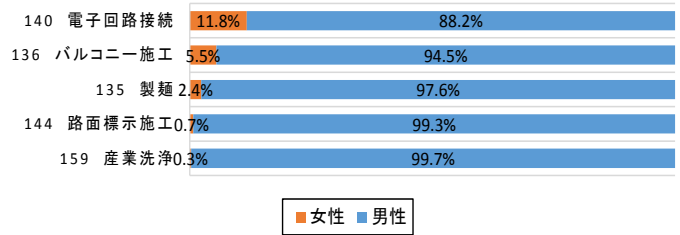
申請状況では、電子回路接続の女性申請割合が最も高く、続いてバルコニー施工、溶射の申請割合が高かった。

合格状況では、電子回路接続の女性合格割合が最も高く、続いてバルコニー施工、製麺の合格割合が高かった。

女性申請割合 上位5職種
申請状況 男女割合



女性合格割合 上位5職種
合格状況 男女割合

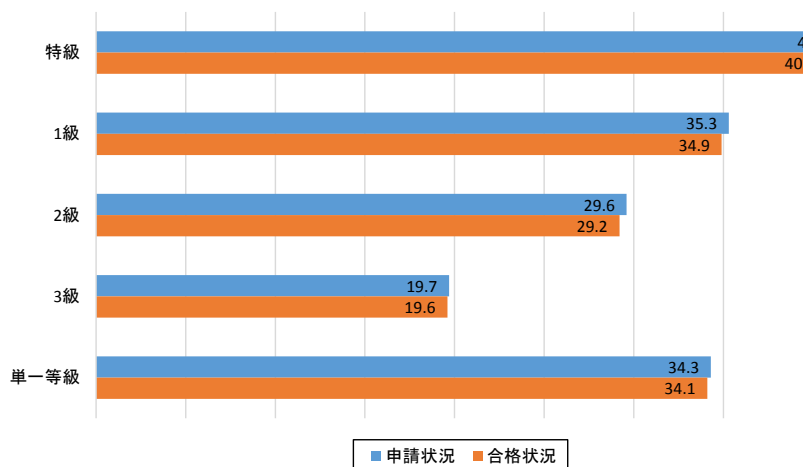


2. 申請者及び合格者の平均年齢

* 受検申請者・合格者の平均年齢は、それぞれ 30.1 歳、28.6 歳となっている。

* 等級別にみると、受検申請者・合格者の平均年齢は、特級がそれぞれ 41.5 歳、40.8 歳と高く、3 級がそれぞれ 19.7 歳、19.6 歳と低くなっている。

等級別平均年齢

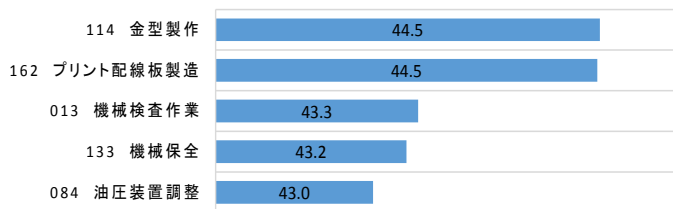


(1) 特級

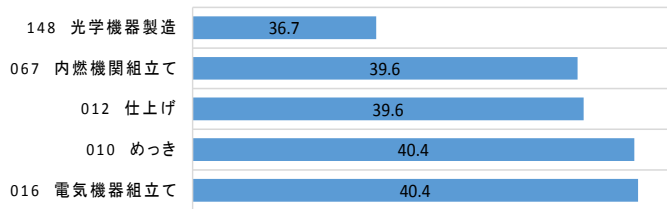
申請者の平均年齢では、金型製作、プリント配線板製造の44.5歳が最も高く、光学機器製造の36.7歳が最も低かった。

合格者の平均年齢では、プリント配線板製造の45.8歳が最も高く、金型製作の35.4歳が最も低かった。

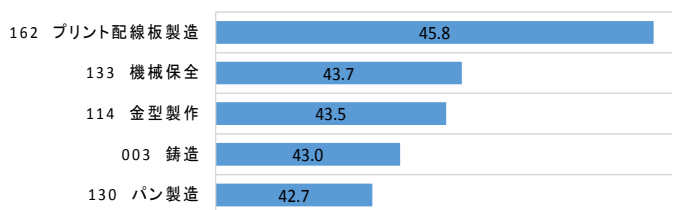
申請者の平均年齢
上位5職種(高い)



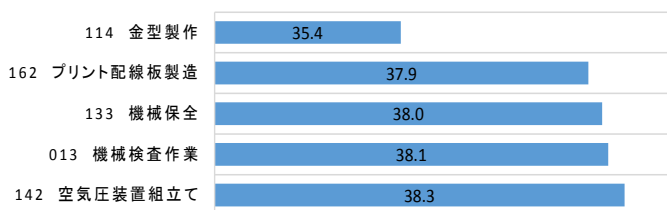
申請者の平均年齢
上位5職種(低い)



合格者の平均年齢
上位5職種(高い)



合格者の平均年齢
上位5職種(低い)

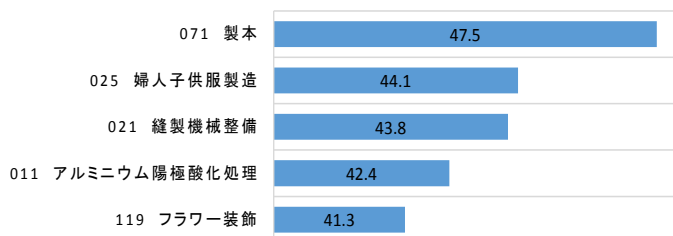


(2) 1級

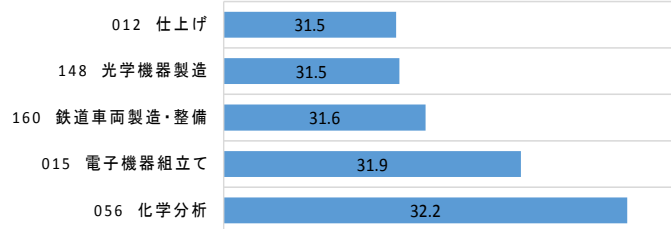
申請者の平均年齢では、製本の47.5歳が最も高く、仕上げの31.5歳が最も低かった。

合格者の平均年齢では、製本の48.1歳が最も高く、仕上げの29.8歳が最も低かった。

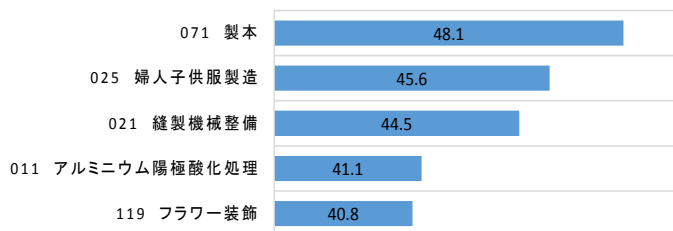
申請者の平均年齢
上位5職種(高い)



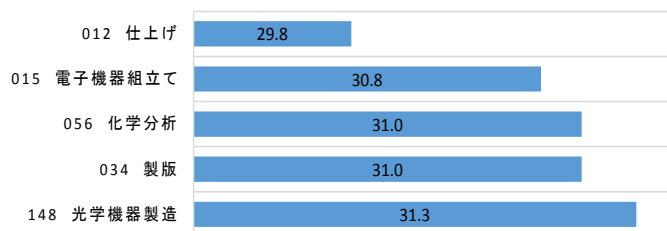
申請者の平均年齢
上位5職種(低い)



合格者の平均年齢
上位5職種(高い)



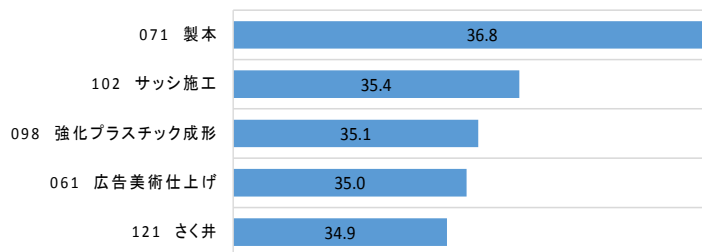
合格者の平均年齢
上位5職種(低い)



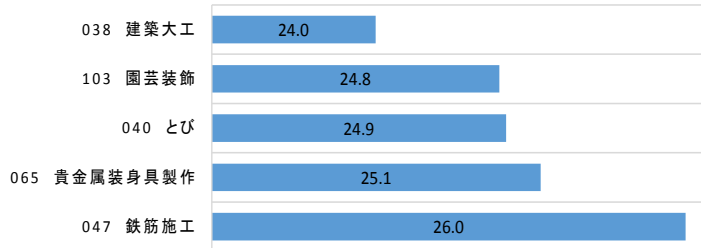
(3) 2級

申請者の平均年齢では、製本の36.8歳が最も高く、建築大工の24.0歳が最も低かった。
 合格者の平均年齢では、カーテンウォール施工の36.4歳が最も高く、建築大工の22.8歳が最も低かった。

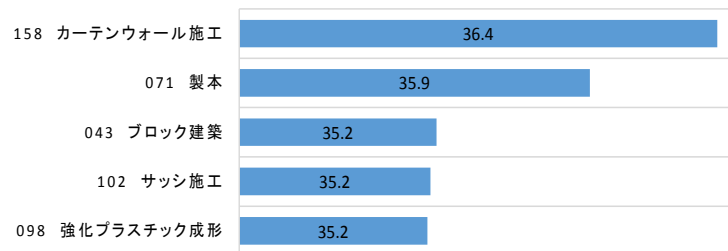
申請者の平均年齢
上位5職種(高い)



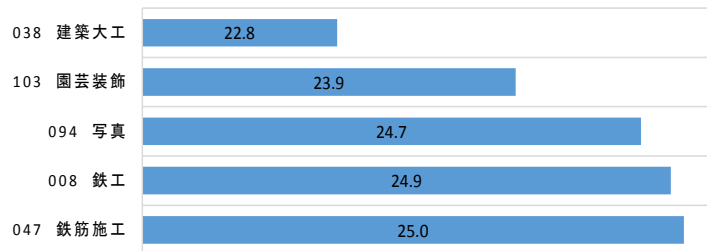
申請者の平均年齢
上位5職種(低い)



合格者の平均年齢
上位5職種(高い)



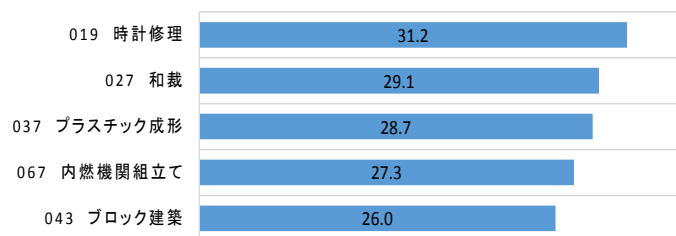
合格者の平均年齢
上位5職種(低い)



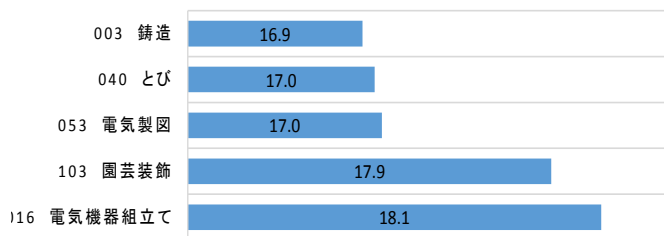
(4) 3級

申請者の平均年齢では、時計修理の31.2歳が最も高く、鋳造の16.9歳が最も低かった。
 合格者の平均年齢では、時計修理の31.6歳が最も高く、電気製図の16.2歳が最も低かった。

申請者の平均年齢
上位5職種(高い)



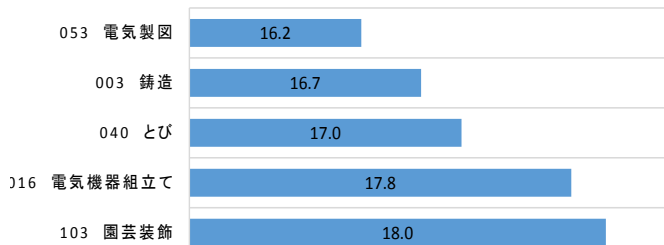
申請者の平均年齢
上位5職種(低い)



合格者の平均年齢
上位5職種(高い)



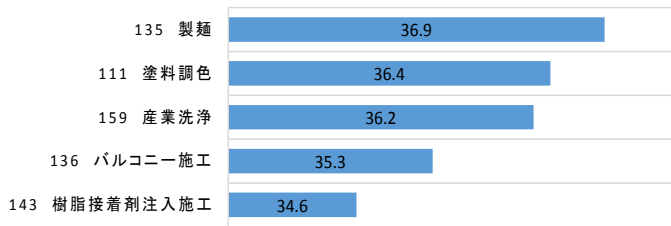
合格者の平均年齢
上位5職種(低い)



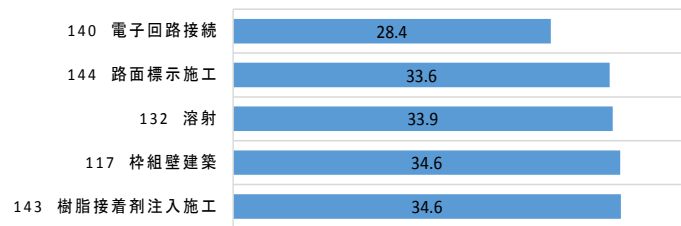
(5) 単一等級

申請者の平均年齢は、製麺の 36.9 歳が最も高く、電子回路接続の 28.4 歳が最も低かった。
合格者の平均年齢は、製麺の 37.8 歳が最も高く、電子回路接続の 26.9 歳が最も低かった。

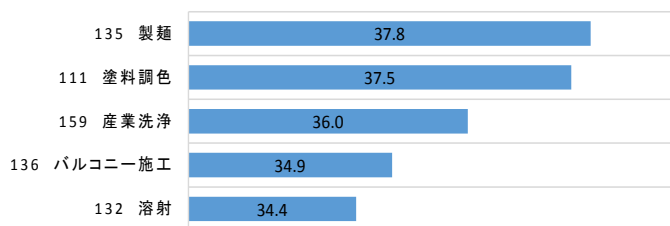
申請者の平均年齢
上位5職種(高い)



申請者の平均年齢
上位5職種(低い)



合格者の平均年齢
上位5職種(高い)



合格者の平均年齢
上位5職種(低い)

